

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、緩やかな回復を続けている。

最終需要の動向をみると、公共投資は持ち直しているほか、設備投資は増加している。また、個人消費は、底堅く推移しており、住宅投資は増加している。

生産は緩やかに持ち直している。雇用・所得環境は改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は保合いとなっている。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資 …… 持ち直し

1月の公共工事請負金額は、県の発注は減少したものの、国、独立行政法人等が増加したため、全体では6か月連続で前年を上回った（前年比78.7%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2016年 3月	6月	9月	2016年 11月	12月	2017年 1月
山形県	▲41.3	▲0.3	33.4	76.5	96.6	78.7

<資料>東日本建設業保証(株)

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資 …… 増加

12月の建築着工床面積（民間非居住用）は、医療・福祉、卸・小売などは減少したものの、農林水産、運輸などが増加したため、全体では3か月連続で前年の水準を上回った（前年比47.1%）。12月短観における2016年度の設備投資計画（全産業）は、非製造業を中心に下方修正された（前年度比26.1%<前回調査比修正率▲7.2%>）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2016年 3月	6月	9月	2016年 10月	11月	12月
山形県	47.5	2.7倍	▲57.9	2.0倍	2.2倍	47.1

<資料>国土交通省

(図表3) 県内企業の設備投資額（2016年12月山形短観） 前年度比、%

山形県	2014年度（実績）	2015年度（実績）	2016年度（計画）
全産業	19.7	▲9.8	26.1<▲7.2>
製造業	37.0	▲22.3	45.8<▲1.7>
非製造業	▲2.0	12.1	2.1<▲15.4>

<資料>日本銀行山形事務所

< > 内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費 …… 底堅く推移

12月の百貨店・スーパー販売（既存店ベース）は、飲食料品などが前年を上回ったことから、全体では7か月連続で前年の水準を上回った（前年比2.5%）。

家電販売は、パソコン関連を中心に減少していることから、前年の水準を下回った。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2016年 4～6月	7～9月	10～12月	2016年 10月	11月	12月
全店	0.2	1.9	2.7	4.3	2.4	1.6
既存店	0.3	1.9	2.8	4.0	2.1	2.5

〈資料〉経済産業省

1月の乗用車の新車登録台数（含む軽乗用車）は、4か月連続で前年の水準を上回った（前年比4.3%）。

(図表5) 乗用車新車登録台数 前年比、%

山形県	2016年 3月	6月	9月	2016年 11月	12月	2017年 1月
乗用車 (含む軽)	▲8.9	▲2.4	▲2.0	22.0	18.6	4.3
乗用車 (除く軽)	▲5.7	10.3	2.8	29.3	16.3	6.9

〈資料〉東北運輸局

(注)速報値（含む軽乗用車）には、乗用車以外の軽自動車も含む。

(4) 住宅投資 …… 増加

12月の新設住宅着工戸数は、貸家は減少したものの、持家、分譲は増加したため、全体では2か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比6.2%）。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2016年 3月	6月	9月	2016年 10月	11月	12月
山形県	6.0	▲6.1	▲7.6	56.4	0.0	6.2
持家	▲25.9	▲9.2	▲6.7	5.9	▲5.2	30.1
貸家	2.2倍	34.1	▲8.1	2.5倍	▲3.9	▲14.6
分譲	88.0	▲45.7	▲11.8	56.8	32.3	23.3

〈資料〉国土交通省

3. 生産・・・緩やかに持ち直し

11月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、2か月ぶりに上昇した（前月比3.7%）。業種別には、化学、情報通信機械など11業種は低下したものの、電子部品・デバイス、はん用・生産用・業務用機械など11業種は上昇した。

11月の在庫指数（季節調整済）は、2か月ぶりに低下した（前月比▲0.8%）。

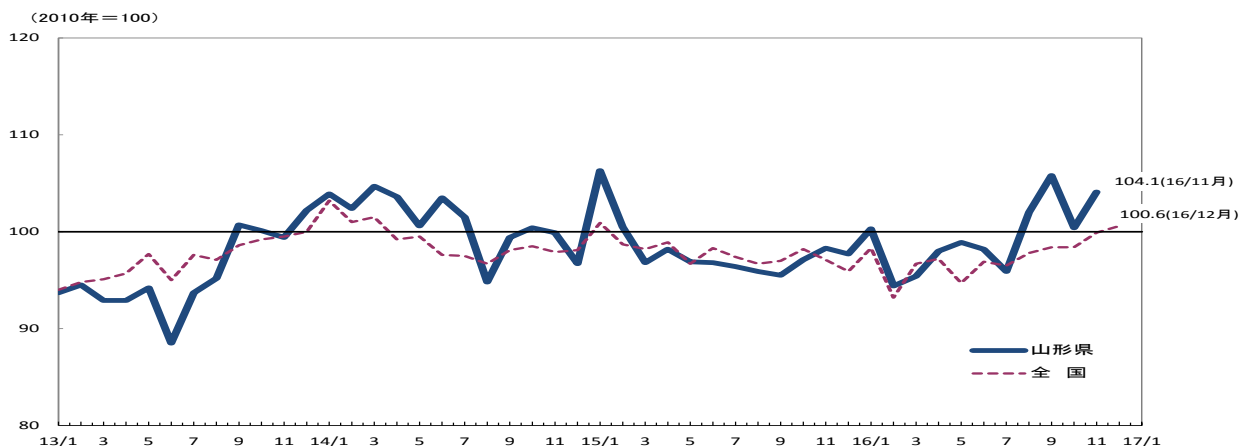
（図表7）鉱工業指数

2010年基準

山形県		2015年 12月	2016年 3月	6月	2016年 9月	10月	11月
生 産	季節調整済前月比%	▲0.6	1.1	▲0.7	3.7	r ▲5.1	p 3.7
	原指数前年比%	1.4	▲1.1	0.5	11.5	r 2.5	p 6.9
在 庫	季節調整済前月比%	▲0.1	1.4	▲2.8	▲1.5	2.6	p ▲0.8
	原指数前年比%	0.2	3.3	▲3.3	▲1.4	▲1.1	p 0.4

〈資料〉山形県企画振興部

（図表8）鉱工業生産指数（季節調整済）の推移



〈資料〉経済産業省、山形県企画振興部

4. 雇用・所得環境・・・改善

12月の有効求人倍率は、1.40倍となった。業種別には、金融・保険・不動産等の新規求人は減少したものの、医療・福祉、卸・小売などは増加した。12月の雇用保険受給者は、8か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲3.1%）。

（図表9）雇用関係指標（その1）

倍、%、〈〉内は前年比

山形県	2016年 4～6月	7～9月	10～12月	2016年 10月	11月	12月
有効求人倍率	1.33	1.29	1.35	1.34	1.31	1.40
有効求職者数	〈▲6.0〉	〈▲6.2〉	〈▲4.7〉	〈▲5.5〉	〈▲2.2〉	〈▲4.7〉
有効求人数	〈1.0〉	〈2.6〉	〈11.2〉	〈4.5〉	〈5.3〉	〈11.2〉
完全失業率	2.8	2.2	n. a.	—	—	—
雇用保険受給者	〈▲5.6〉	〈▲6.6〉	〈▲3.1〉	〈▲4.6〉	〈▲4.6〉	〈▲3.1〉

〈資料〉厚生労働省、総務省、山形労働局

（注）有効求職者数、有効求人数、雇用保険受給者の四半期データは、各四半期末の水準。

11月の常用雇用指数は、3か月連続で前年の水準を上回った（前年比0.5%）。業種別には、卸・小売、建設などは前年の水準を下回ったものの、医療・福祉、生活関連サービスなどは前年の水準を上回った。

11月の所定外労働時間は、5か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲4.4%）。業種別には、卸・小売、建設などは前年の水準を上回ったものの、製造業、教育・学習支援などは前年の水準を下回った。

(図表10) 雇用関係指標 (その2) 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 12月	2016年 3月	6月	2016年 9月	10月	11月
常用雇用指数	1.9	0.5	▲0.2	0.1	0.2	0.5
所定外労働時間	▲3.5	1.9	3.9	▲3.7	▲4.4	▲4.4

〈資料〉山形県企画振興部

11月の現金給与総額(名目賃金指数)は、サービス、製造業などは増加したものの、医療・福祉、卸・小売などは減少したため、2か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲1.4%）。

11月のきまって支給する給与は、17か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲1.9%）。

(図表11) 所得関係指標 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 12月	2016年 3月	6月	2016年 9月	10月	11月
現金給与総額 (名目賃金指数)	▲5.5	0.2	0.7	0.1	▲3.0	▲1.4
きまって支給 する給与	▲3.3	▲0.4	▲1.6	▲1.5	▲1.4	▲1.9

〈資料〉山形県企画振興部

5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

1月の企業倒産(負債額10百万円以上)は、件数(1件)、負債総額(0.6億円)とも前年(4件、1.5億円)を下回った。

(図表12) 企業倒産 件、億円

山形県	2016年 3月	6月	9月	2016年 11月	12月	2017年 1月
件数	9	4	5	2	2	1
負債総額	20.0	3.8	16.9	1.1	32.5	0.6

〈資料〉(株)東京商工リサーチ

6. 物価・・・保合い

12月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、概ね前年並みの水準となった(前年比▲0.1%)。費目の内訳をみると、生鮮食品を除く食料、教養娯楽などは上昇したものの、交通・通信、光熱・水道などは下落した。

(図表 13) 消費者物価指数

2015年基準、前年比、%

山形市	2016年 3月	6月	9月	2016年 10月	11月	12月
総合	▲0.5	▲0.6	▲0.6	▲0.2	0.1	0.3
生鮮食品を除く総合	▲0.6	▲0.5	▲0.6	▲0.6	▲0.4	▲0.1

<資料>山形県企画振興部

7. 金融

12月の県内預金(銀行+信用金庫)は、法人預金を中心に前年の水準を上回った(前年比0.9%)。

12月の県内貸出(銀行+信用金庫)は、個人向けが住宅ローンを中心に堅調に推移したほか、企業向けも増加したため、全体では前年の水準を上回った(前年比2.8%)。

この間、12月の貸出金利は低下した(前月比▲0.006%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出金

%

山形県	2016年 3月	6月	9月	2016年 10月	11月	12月
実質預金+CD (末残前年比)	1.3	1.2	1.0	0.9	0.8	0.9
貸出金 (末残前年比)	3.6	3.6	3.7	3.1	2.9	2.8

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)・国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)、信用金庫の県内全店舗を集計。
 ・銀行勘定(国内銀行についてはオフショア勘定を除く)を集計。
 ・実質預金とは、表面預金から未決済の小切手・手形を引いたもの。
 ・貸出金については、中央政府向け貸出を除く。
 ・合併・新規出店、撤退等による残高調整は行っていない。

(図表 15) 貸出約定平均金利

%ポイント

山形県	2016年 4~6月	7~9月	10~12月	2016年 10月	11月	12月
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.038	▲0.020	▲0.015	▲0.004	▲0.005	▲0.006

12月末水準
1.097

<資料>日本銀行山形事務所

- (注)山形県内に本店を置く地銀・地銀Ⅱの貸出金利(銀行勘定の円貸出のうち、金融機関向け貸出を除いたもの)を貸出金残高(同)で加重平均したもの。

以上

(内容に関するお問い合わせ先)
 日本銀行山形事務所
 TEL: 023-622-4004